

インフラ整備70年 講演会(第2回)

～戦後の代表的な100プロジェクト～

「戦後の苦難の中で建設され、東京都心の 大発展を導いた地下鉄丸ノ内線」

講演者:大門 信之(帝都高速度交通営団)

斎藤 良太郎(白石基礎工事株式会社)

河内 汎友(株式会社熊谷組)

講演プログラム

1. 計画・設計編

- ・丸ノ内線を最初の建設線とした理由
- ・営団は何故丸ノ内線の建設を急いだのか

2. 施工編

- ・連続する難工事
- ・驚異の建設速度

3. 戦後初の地下鉄路線に相応しい高性能車両の導入

4. 丸ノ内線の整備効果

写真提供：地下鉄博物館

2018年

10月12日(金) 時間：18：00～20：30(受付開始 17：30)

場所：ルポール麹町 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-3 TEL 03-3265-5361

定員： 200名

*当日、お弁当を用意していますので、事前申込みをお願いします。

会費： 2,000円

*本講演会は、建設コンサルタンツ協会CPDプログラムとして認定されております。

*申し込み方法は裏面をご覧ください。

1954(昭和29)年1月に開業した丸ノ内線は、東京では銀座線に次いで2番目に開業した地下鉄である。建設工事への着手は1942(昭和17)年6月であったが、戦争(第二次世界大戦)の悪化で中断され、完成したのは銀座線開業から実に27年も後のことであった。戦後、工事が再開され、開業にこぎつけたが、丸ノ内線は帝都高速度交通営団設立後、初めての事業ということもあり、さまざまなドラマを秘めての開業といえる。

本講演では、本事業主体である帝都高速度交通営団(現東京地下鉄株式会社)から大門信之氏(元理事(建設本部長))、帝国ホテル・宝塚劇場脇の潜函工法による施工を担当した白石基礎工事株式会社から斎藤良太郎氏(元株式会社白石副会長)、都心初のルーフシールド工法による施工を担当した株式会社熊谷組から河内汎友氏(元土木事業本部鉄道営業部部長/現汎技術事務所代表)に講演いただきます。

主催：(一社)建設コンサルタンツ協会 後援：(公社)土木学会

インフラ整備70年講演会(第2回)

「戦後の苦難の中で建設され、東京都心の大発展を導いた地下鉄丸ノ内線」

申し込み方法：

- お申し込みは、E-mailでお願いします。
- 申し込みメールは、件名を「**第2回講演会 申込み**」としたうえで、必要事項（申込人数、参加者全員の名前（ふりがな）、所属、連絡先）を本文に記載の上、下記アドレスにお願いします。
- 定員を超過しない限り、特段のご連絡はしませんので、直接会場にお越しください。
- 会費は、会場受付にて直接お支払いください。

申し込み先：

E-mail : infra70@jcca.or.jp
(担当：酒井、田原、三浦)

<申し込みメールの記載例>

送信(S)	差出人(M)▼	
	宛先...	infra70@jcca.or.jp
	C C(C)...	
	B C C(B)...	
	件名(U)	第2回講演会申込み

第2回講演会の参加を申し込みます。↓

- ・人数↓
- ・お名前（ふりがな）↓
- ・所属先↓
- ・連絡先住所、電話番号、E-mail↓

↓

- ・お名前（ふりがな）↓
- ・所属先↓
- ・連絡先住所、電話番号、E-mail↓

(注意事項)

- E-mail以外でのお申し込みについては、受付できない場合がありますので、ご注意ください。
- お申し込みは先着順となります。定員（200名）に達し次第、締め切らせていただきます。申し込みを締め切らせていただいた場合は、協会HPに掲載します。
- 参加をキャンセルされる場合は、極力事前に申し込みメールアドレスに連絡をお願いします。
- ご提供いただいた個人情報は本講演会のみで使用し、第三者には提供しません。
- 当日は、講演内容の記録として写真撮影や録画を行います。その写真を建設コンサルタンツ協会ホームページ、広報誌等に掲載させていただくことがございますので、予めご了承ください。

《講演者略歴》

大門 信之 帝都高速度交通営団(現東京地下鉄株式会社)理事を歴任
斎藤 良太郎 株式会社白石(現オリエンタル白石)副会長を歴任
河内 汎友 株式会社熊谷組土木事業本部鉄道営業部部長を歴任
現在、汎技術事務所代表

「インフラ整備70年」講演の目的

20世紀後半から今日までの70年間は、我国のインフラ整備事業が最も広汎かつ大規模に進められた時期であり、現在の我国社会が享受しているインフラサービスの過半がその時期に新たに整備されたり大改良を加えられたりした事業の成果そのものであるとあって過言ではありません。それらの事業の記録はさまざま形で残されていますが、それに関わった人々の声を聴く機会は少なくなっています。

今般、(一社)建設コンサルタンツ協会では、戦後のインフラ整備事業の代表的な事例に直接、間接にかかわった方々からその経験や見聞を講演していただき、それを記録することで、インフラ整備の意義や携わった人々の偉業を、コンサルタント技術者にはもちろん、広く一般社会に伝えたいと思っています。

そのため、(一社)建設コンサルタンツ協会本部に「戦後インフラ整備事業研究会」を設置し、各種の事業の中から100プロジェクトを選び、インフラストラクチャー研究会の協力を得て、それらについての講演会を開催するものとなりました。

<次回講演会予定>

第3回講演会 2018年11月26日(月) 18:00~20:30

「京阪電鉄：大阪と京都の都心部での鉄道延伸事業」(仮)

講演者：金馬昭郎、長瀧元紀、泉谷透、谷口智之 他

場 所：都市センターホテル